



東 矢 通 信

第四十卷

2019.4.1—2019.9.30



UA30

UNITED ARROWS LTD.
30th ANNIVERSARY

2019年10月2日、株式会社ユニテッドアローズは創業30周年を迎えました。これまで当社を支えてくださったお客様への感謝の意を込めて、主力事業の「ユニテッドアローズ」「ビューティ&ユース ユニテッドアローズ」から、さまざまな30周年記念商品を販売しています。国内外のブランドからセレクトした仕入商品や、各ブランドと当社が共同企画した別注品の数々は、大変ご好評をいただいています。

ヒトとモノとウツワ

ユニテッドアローズが大切にしていること

当社の経営理念の実現に向けたさまざまな活動をご紹介しますサイト「ヒトとモノとウツワ」においても、30周年にちなんだコンテンツを多数掲載しています。入社1年目のスタッフから先輩社員にバトンをつなぐ計30人のリレーインタビュー。当社にかかわりのある30人の人たちが、各自の思い出の品をご紹介します、自身にまつわりのある土地のおすすめスポットをご紹介しますコーナーなど、2020年1月末までの期間限定でお届けします。

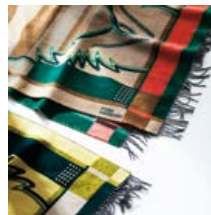
ヒトとモノとウツワ 30周年 スペシャルサイト
<https://taisetsu.united-arrows.co.jp/30th/>



ユニテッドアローズ
「STYLE for LIVING」
手ぬぐい



ビューティ&ユース
「PHEENY」
ロングスリーブTシャツ



ユニテッドアローズ
「TOGA × Johnstons
for UNITED ARROWS」
ストール



ビューティ&ユース
「VASIC × BEAUTY&YOUTH」
バッグ



ユニテッドアローズ
「DUVETICA × AKIRANAKA
for UNITED ARROWS」
ダウンジャケット



ビューティ&ユース
「I Love Mr.Mittens ×
BEAUTY&YOUTH」
ニット



ユニテッドアローズ
「New Balance
for UNITED ARROWS」
スニーカー



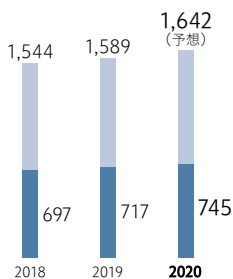
ビューティ&ユース
「RED WING ×
BEAUTY&YOUTH」
ブーツ

財務ハイライト 第2四半期累計期間および通期（3月期）

売上高

億円

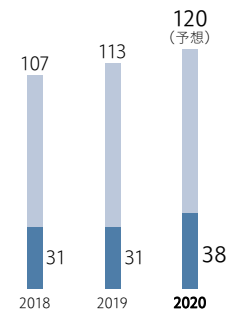
■ 第2四半期 ■ 通期



経常利益

億円

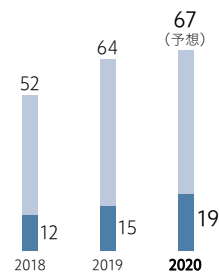
■ 第2四半期 ■ 通期



親会社株主に帰属する 当期（四半期）純利益

億円

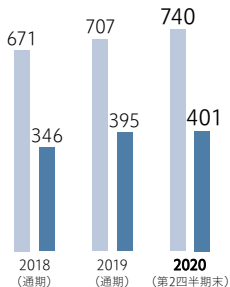
■ 第2四半期 ■ 通期



総資産／純資産

億円

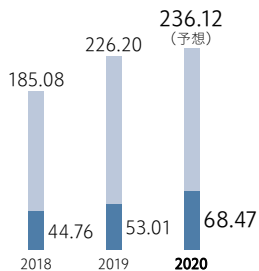
■ 総資産 ■ 純資産



1株当たり当期（四半期）純利益

円

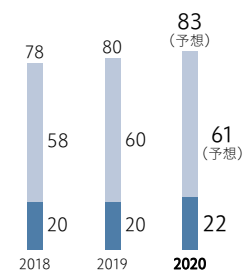
■ 第2四半期 ■ 通期



1株当たり配当金

円

■ 第2四半期末 ■ 期末



Contents

- 01 創業30周年を迎えて
- 03 財務ハイライト
- 05 社長メッセージ
- 09 新ブランド紹介
- 12 2019年春夏ヒットアイテムのご紹介
- 13 トピックス
- 14 CSR情報
- 15 連結財務諸表
- 19 株式データ
- 20 株主メモ
- 21 会社情報
- 22 お知らせ

決算資料

www.united-arrows.co.jp/ir/lib/


CSR

www.united-arrows.co.jp/csr/

スタッフインタビューも掲載しています



ストアブランド紹介

store.united-arrows.co.jp/storelist/


社長メッセージ



株主の皆様には、格別のご支援とご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。2020年3月期は、「UAグループ中期ビジョン」の最終年度として、「新経営理念を軸に中期最終年度の計画必達」を経営方針に掲げ、さまざまな取り組みを進めています。不安定な天候要因やお客様の慎重な購買姿勢の高まりなど、この半年を振り返るとファッション小売業界全体としては非常に厳しい時期でした。しかしながら、当社は女性の社会進出の拡大に伴いウィメンズ全般が好調なのに加え、ネット通販も成長が継続しており、上半期は増収増益となりました。

2020年3月期 UAグループ経営方針および重点取組課題

1. 強い経営基盤の確立
2. 実店舗の強みを活かしたEC（ネット通販）拡大
3. 既存事業のマーケット変化への対応
4. 未来の成長に向けた取組

全社推進項目

- 5つの価値創造の推進による社会的な課題への対応

2020年3月期 重点取組課題の進捗状況

1. 強い経営基盤の確立

今期の重点取組課題の進捗状況についてご説明すると「強い経営基盤の確立」については、2019年4月に経営理念を改定し、新たに「真心と美意識をこめてお客様の明日を創り、生活文化のスタンダードを創造し続ける。」と決めました。新理念の浸透に向け、私自身が各店舗を訪問し、理念に込めた思いを販売員と共有する場を設けています。現場社員との対話を通じて感じるのは、社員の理念へのコミットメントは私が予想していたものよりもはるかに高いということです。会社全体が一つの理念でつながっていることは、今後の成長を支える軸になると考えます。従業員価値向上に向けた取り組みも行っています。今春には人事評価制度を改定し、さまざまな環境下にいる社員が自分の状況に合った働き方を選択でき、成果と報酬の納得性を高められる仕組みに変えました。お客様価値を作る源泉は社員であるという経営の考え方が伝わることで、優秀な社員の確保とモチベーション向上につながっています。



販売員と新理念についてのディスカッション

2. 実店舗の強みを活かしたEC拡大

「実店舗の強みを活かしたEC拡大」については、自社ECサイト「ユナイテッドアローズ オンラインストア（UAオンラインストア）」の自社運営化について、開発の遅れにより延期せざるを得なくなりました。その影響で約2ヶ月にわたって「UAオンラインストア」の運営を停止させてしまい、株主の皆様にはご心配とご迷惑をおかけしてしまったこと、心よりお詫び申し上げます。「UAオンラインストア」の

リニューアルはいったん延期するものの、自社運営化によるオムニチャンネルサービスの実現は必ず成し遂げ、お客様に便利で快適な新たな買い物体験を提供していきます。

3. 既存事業のマーケット変化への対応

・トレンドマーケット

「既存事業のマーケット変化への対応」については、マーケット別の進捗をご説明します。トレンドマーケットを担う第一事業本部では、ウィメンズ部門が好調です。メンズではユナイテッドアローズ事業が店頭の声を取り入れて大人のカジュアル衣料を拡充し、改善傾向にあります。ビューティ&ユース事業では、お客様の購買行動の実需化がさらに進みました。立ち上がり時の状況を見ながら実売期の動向を予測し、適切な商品を適時、適量追加していく体制に切り替えることで、この変化に対応します。

・ミッドトレンドマーケット

ミッドトレンドマーケットを担う第二事業本部では、「グリーンレーベル リラクシング (GLR) 」のメンズ、ウィメンズのカジュアルが好調です。メンズカジュアルについてはオンオフ兼用の商品が好評だったのに加え、このマーケットに合わせて品ぞろえを改善したことが奏功しています。「ステーション ストア」もお客様の嗜好に合わせて商品の打ち出しを定期的に変更し、好調を継続しています。

・ニュートrendマーケット

ニュートrendマーケットを担う「コーエン」は、2017年1月期の下期からスタートした構造改革の途中段階です。ターゲットを明確にして商品オペレーションの改善を進めたことで、売上成長、売上総利益率の改善につなげているものの、お客様も日々変化を続けており、まだまだ進化が必要です。このマーケットはお客様ご自身で商品を選び、ご購入いただくセルフ販売も重要なため、それに対応した店作りや店舗オペレーションへの改善を進めています。道半ばの状態ではありますが、2020年5月に発表予定の次期中期経営計画の中で、収益成長の姿をお見せできると考えています。

4. 未来の成長に向けた取組

「未来の成長に向けた取組」については、海外展開を「GLR」と「コーエン」を主体とした戦略に切り替えました。すでに「コーエン」2店舗を台

湾に出店したほか、12月には「GLR」も初出店します。中国子会社も設立し、2020年夏には上海地区に「GLR」と「コーエン」を出店予定です。

5つの価値創造の推進による社会的な課題への対応

全社推進項目「5つの価値創造の推進による社会的な課題への対応」については、当社としての重要取組項目の整理に着手しました。ファッション小売業として社会課題の解決に向けてできることを明確にし、次期中期経営計画に織り込みます。すでに進めている傷物商品や店舗什器の再生プロジェクト、社会課題の解決に向けた商品開発など当社独自の取り組みを進めながら、CO₂削減やプラスチック問題、生産者保護などの課題について、当社がリーダーシップを取って業界全体の改善に向かえるよう、推進していきます。

創業30周年を迎えて

2019年10月2日をもって、創業30周年を迎えることができました。これもひとえに株主様をはじめとする皆様のご支援の賜物と深く感謝申し上げます。これまでお客様のご支持をいただいた最大の強みは、環境適応力だととらえています。お客様のニーズや購買行動など、私たちを取り巻く環境は日々変化しています。今下期についても消費増税による節約志向の高まりなど、ファッション小売業を取り巻く環境はさらに厳しくなっています。そのような中でも当社はお客様の変化を確実にとらえ、過去の成功体験に縛られることなく進化し続けてこそ、継続的な成長ができると考えています。

新しい理念にあるように、当社はおお客様の明日を創り、生活文化のスタンダードを創造し続ける企業でありたいと願っています。今は衣料品が中心ですが、ファッションをキーワードに、将来的には衣食住遊知のさまざまなカテゴリーにおいてお客様の大切な生活シーンを演出するお手伝いを通じて社会に貢献し、お客様にとってなくてはならない存在になりたいと考えています。そのためにも企業としてまっとうな商売を行い、社会の課題解決にも寄与しながら社会全体に貢献し続ける企業集団を目指します。株主の皆様には、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2019年12月

代表取締役 社長執行役員

竹田 光彦

新ブランド紹介

AEWEN MATOPH

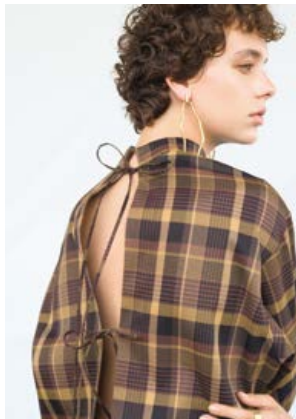
「AEWEN MATOPH (イウエン マトフ)」デビュー
フェミニンモードを軸とするミックススタイリングで
新たなご提案

2019年春夏、ユナイテッドアローズ (UA) 事業からウィメンズの新レーベル「イウエン マトフ」がデビューしました。「イウエン マトフ」とは、「優美な」「上品な」という意味を持つ「いうえん(古語)」と、「纏う(まとう)」を古語読みした「まとふ」を掛け合わせた造語です。一見、男性の名前のようで意味合いは女性らしく、力強い男性的な雰囲気やディテールへのこだわりと、女性的な柔らかさという両義性を持つレーベル名です。

ターゲットは、いろいろな経験をもとに自立している女性、自分の好きなモノを知っているけれど、トレンドに敏感で新しいモノへの興味もある方。これまでのUA事業になかったフェミニンモードのテイストを軸に、クチュール・ハンドクラフト、ヘリテージ、モード・ベーシックといった相反するテイストをミックスしたスタイリングのご提案を行っています。



2019年秋冬シーズンビジュアルより引用



LOEFF

「ビューティ&ユース ユナイテッドアローズ (BY)」から
新レーベル「LOEFF (ロエフ)」デビュー

「ロエフ」は「年齢を重ねても大切にしたい日常着」をコンセプトに、さまざまなファッションやスタイルを経験してきた大人のためのレーベルとして2019年秋冬に誕生しました。レーベル名はいくつかのラテン語からなる造語で「老いても美しく」という意味が込められています。

ファーストシーズンはウィメンズのみ展開。トラディショナルをベースにワークウェアやメンズアイテムに着想を得て作られた服は、女性用にパターンを落とし込むことで適度にゆとりを持たせたシルエットに仕上げました。シンプルで気張らない日常着でありながら、ボタンの位置やウエストの絞りなどのディテールにこだわることで着ていて心地良い、ありそうでなかったアイテムをそろえます。

UA、BYの一部店舗のほか、他社セレクトショップへの卸も行い、2020年春夏からは女性視点で作るメンズウェアも展開予定です。どうぞご期待ください。



2019年秋冬シーズンビジュアルより引用



Pheeta.

世界中の希少な技術や文化を、長く大切に引き継いでいく
ウィメンズブランド「Pheeta (フィータ)」

「フィータ」は「繋ぐ服」をコンセプトに2019年春夏からスタートしたブランドです。世界中の希少な服飾生産の技術や文化を継承し、永く大切に引き継いでいただけるモノ作りを行っています。

最高級と称される希少なリバーレースを贅沢に使用したドレスやハンドピンタックを用いたシャツ、刺繍が施されたブラウスなど、手仕事ならではの美しさが光るアイテムをそろえ、本質を大切にする女性に向けて、年代を問わず、価値を感じていただける服をご提供しています。

当社の一部店舗でも販売を行っていますが、他社セレクトショップや百貨店などへの卸事業が中心で、大変ご好評をいただいています。受注生産形式を取ることで過剰な在庫を持たず、必要な量を必要な方に届け、持続可能性のあるモノ作りを目指しています。



2019年秋冬コレクションより

2019年春夏ヒットアイテムのご紹介

着こなしの幅が人気、「モンキータイム」のセットアップシリーズ

ポリエステル100%で、さらっとした肌触りと高い通気性を持つトロピカル素材を使用した「モンキータイム」のセットアップ。ノーカラージャケットに長袖シャツと半袖シャツ、パンツはワイド型とスリム型の2種類をそろえ、トレンドのベストも加えたシリーズです。「モンキータイム」らしいストリートモードの感性を取り入れたこの商品は、それぞれを単品としてお使いいただけるだけでなく、さまざまな組み合わせで楽しめる着こなしの幅が高い支持を集め、ヒットにつながりました。春先や初秋はジャケットや長袖シャツとパンツのセットアップ、夏場は半袖シャツやベストとパンツのスタイリングなど、長い期間ご着用いただけることも人気の秘密です。



monkey time

ノーカラージャケット	18,000円
長袖シャツ	12,800円
半袖シャツ	12,800円
ブルオーバーベスト	11,000円
ワイドパンツ	13,000円
スリムアングルパンツ	12,000円

* 全て税抜き。これらの商品は販売を終了しています。

トピックス

海外事業で新展開、「グリーンレーベル リラクシング」と「コーエン」の出店開始

これまで「ユナイテッドアローズ」、「ビューティ&ユース」、アウトレットを台湾に4店舗出店している海外事業において、新たに「グリーンレーベル リラクシング (GLR)」と「コーエン」の展開を開始しました。「GLR」と「コーエン」は2019年3月期から台湾での期間限定店舗とオンラインストアを出店しており、大変ご好評いただいています。2019年7月に「コーエン BREEZE ATRE (微風南山艾雯列) 店」、9月に「コーエン Q square (京站時尚廣場) 店」、12月には「GLR」を出店し、海外事業は計7店舗になる予定です。海外事業については「GLR」や「コーエン」のポテンシャルが高いと判断し、今後も両ブランドの出店を拡大します。中国子会社の設立も予定しており、2020年夏に「GLR」と「コーエン」を上海地区に出店するほか、オンラインストアも開始します。



「コーエン」台湾版ウェブサイト

CSR情報

アフリカと日本をつなぐプロジェクト「FACE. A-J」に協賛

ファッションを主軸に文化の交流を通してアフリカと日本の相互理解とファッション繊維産業の活性化を目指すFashion And Culture Exchange. Africa-Japan (FACE. A-J)。



当社はその趣旨に賛同し、プロジェクトに協賛しています。

FACE. A-Jはアフリカとアジアの持続可能なパートナーシップ促進を目指すAwaTori (アワトリ)*の呼びかけにより立ち上げられ、当社上級顧問 クリエイティブディレクション担当 栗野宏文がプロジェクトディレクターとして就任、これからの世界を担うアフリカと手を携えることにより、日本や世界の問題解決や新しい未来を見据えています。

2019年10月にはナイジェリアのラゴスと東京の両ファッションウィークで、ナイジェリアのテキスタイルと日本人デザイナーのコラボレーションなど、次世代を担うアフリカと日本の計7組のファッションデザイナーとアーティストが、互いのファッション、アート、音楽を交流させたプレゼンテーションを開催しました。

* AwaTori <https://awatori.com/>



ケネス・イゼ (Kenneth Ize / ナイジェリア) のプレゼンテーション

連結財務諸表

連結貸借対照表（要約）

たな卸資産は増税前駆込み需要に向けた前倒し納品等により増加

たな卸資産は前年同期末比 104.7%の 287億円となり、第2四半期累計期間の売上高前年同期比 103.9%を若干上回りました。これは、消費税増税前の駆込み需要に向けた一時的な前倒し納品によるものや、オリジナル企画商品の売上高拡大に伴う生地や副資材などの原材料（貯蔵品）の増加によるものです。当社では引き続きシーズンをより細分化した売上計画に沿って適時に適価で販売を進めることでお客様満足を追求め、結果、安定的な業績成長を図るとともに、在庫の適正化を目指します。

長短借入金の動向

負債のうち、長短借入金の残高は前年同期末比70.8%の68億円となりました。

第2四半期末の1株当たり配当金は2円増配の22円

第2四半期末の1株当たり配当金は前年同期末から2円増配の22円となりました。また、通期では連結配当性向 35%以上の基本方針に則り、前期から3円増配の83円とさせていただき見込みです。当社では今後も持続的な成長拡大・業績の向上を図ることで1株当たり利益の拡大を図るとともに、業績に連動した安定的な配当、株式分割、自己株式取得ならびに消却などの方策により、株主様価値の極大化を図っていきます。

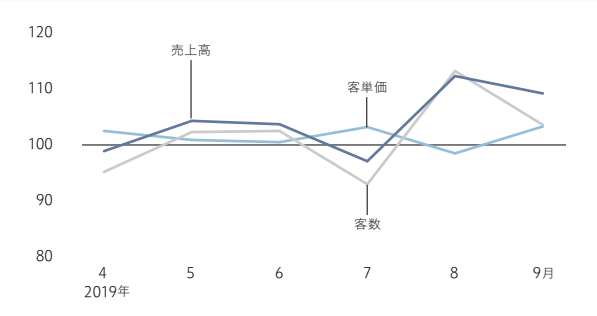
(株) ユナイテッドアローズの既存店売上高の動向

第2四半期累計期間の既存店売上高前年同期比は、小売＋ネット通販売上高 103.5%、客数 100.7%*、客単価 101.6%*となりました。販売チャネル別の既存店売上高は、小売が 97.9%と前年同期を下回ったものの、ネット通販が 120.7%と好調に推移し、トータルでは前年同期を上回りました。商品別では、客単価が1万円台半ば以上のトレンドマーケットを担う第一事業本部では引き続きウィメンズが順調に推移したほか、メンズドレス部門も堅調に推移しました。客単価1万円前後のミッドトレンドマーケットを担う第二事業本部では、オンオフ兼用商品等を数多く取りそろえたメンズおよびウィメンズのカジュアル部門が順調に推移しました。

* ネット通販に関する買上客数、客単価については、「ユナイテッドアローズ オンラインストア」と「ゾノタウン」から算出しています。

単位：百万円	2019年3月期 第2四半期末 (2018年9月30日現在)	2020年3月期 第2四半期末 (2019年9月30日現在)	2019年3月期 (2019年3月31日現在)
資産の部			
流動資産	45,734	47,860	44,533
（うち、たな卸資産）	27,414	28,703	24,988
固定資産	25,687	26,219	26,205
有形固定資産	10,547	10,884	10,873
無形固定資産	2,508	3,298	2,783
投資その他の資産	12,631	12,036	12,548
資産合計	71,421	74,079	70,738
負債の部			
流動負債	32,066	29,672	27,082
固定負債	4,472	4,286	4,078
負債合計	36,539	33,958	31,160
純資産の部			
資本金	3,030	3,030	3,030
資本剰余金	4,213	4,278	4,278
利益剰余金	32,198	36,575	36,335
自己株式	△5,833	△5,833	△5,833
株主資本合計	33,608	38,050	37,810
その他の包括利益 累計額合計	52	38	18
純資産合計	34,881	40,121	39,578
負債・純資産合計	71,421	74,079	70,738

小売＋ネット通販 既存店売上高・客数・客単価 前年同期比の推移 %



連結損益計算書（要約）

増収、売上総利益率改善

売上高は、新店出店に伴う増収、ネット通販の伸長等により、前年同期比 103.9%の 745 億円となりました。また、為替影響等により一部の子会社の売上総利益率が改善したこと等に伴い、売上総利益率は前年同期から 0.2 ポイント改善し、51.7%となりました。

販管費の伸びは売上高の伸びを下回る

販管費は前年同期比 102.1%の 346 億円となり、売上高前年同期比 103.9%を下回りました。これは、(株) コーエンにおける宣伝販促費の減、(株) ユナイテッドアローズにおけるネット通販売上の拡大に伴う売上高人件費率の低減、同じく(株) ユナイテッドアローズにおける倉庫家賃や出店一時経費の減等によるものです。

各利益が増益

以上の結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益の全てが増益となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書（要約）

営業活動によるキャッシュ・フローでは、税金等調整前四半期純利益 35 億円、仕入債務の増加額 24 億円などの収入があった一方、たな卸資産の増加額 37 億円、賞与引当金の減少額 9 億円、法人税等の支払額 17 億円などの支出があったことで、15 億円のキャッシュ・インとなりました。

投資活動によるキャッシュ・フローでは、新規出店や既存店改装等に伴う有形固定資産の取得による支出 8 億円、ソフトウェア開発等による無形固定資産の取得による支出 7 億円などがあったことで、19 億円のキャッシュ・アウトとなりました。

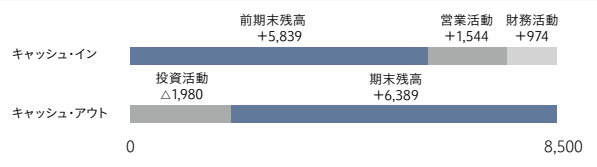
財務活動によるキャッシュ・フローでは、配当金の支払額 22 億円、長期借入金の返済による支出 10 億円などがあった一方、短期借入金の純増加額 42 億円があったことで、9 億円のキャッシュ・インとなりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の四半期末残高は 63 億円となりました。

単位：百万円		2019年3月期 第2四半期累計 (2018年4月1日— 2018年9月30日)	2020年3月期 第2四半期累計 (2019年4月1日— 2019年9月30日)	前年同期比 (%)
	売上高	71,752	74,576	103.9
	売上原価	34,804	36,054	103.6
	売上総利益	36,947	38,521	104.3
	販売費及び一般管理費	33,915	34,617	102.1
	営業利益	3,031	3,903	128.8
	営業外収益	136	101	74.2
	営業外費用	43	111	259.5
	経常利益	3,124	3,893	124.6
	特別利益	—	—	—
	特別損失	338	385	113.7
	税金等調整前四半期純利益	2,786	3,507	125.9
	法人税、住民税及び事業税	810	973	120.1
	法人税等調整額	316	311	98.3
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,503	1,942	129.2

単位：百万円		2019年3月期 第2四半期累計 (2018年4月1日— 2018年9月30日)	2020年3月期 第2四半期累計 (2019年4月1日— 2019年9月30日)	2019年3月期 (2018年4月1日— 2018年9月30日)
	営業活動によるキャッシュ・フロー (小計)	2,466	3,265	12,193
	営業活動によるキャッシュ・フロー	1,201	1,544	9,140
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,045	△1,980	△5,926
	財務活動によるキャッシュ・フロー	2,636	974	△3,711
	現金及び現金同等物の期末 (四半期末) 残高	6,112	6,389	5,839

キャッシュ・フローの状況
百万円



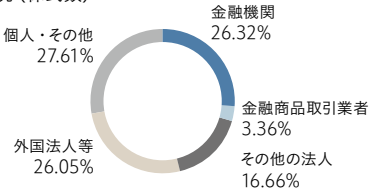
株式会社データ 2019年9月30日現在

株主数	9,379名
発行可能株式の総数	190,800,000株
発行済株式の総数 *	30,213,676株
* 発行済株式の総数のうち、全体の6.08%に当たる1,838,346株を自己株式として保有しています。	

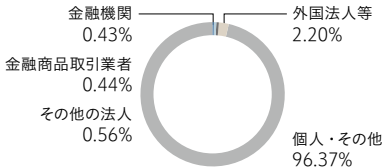
大株主

株主名	所有 株式数(株)	所有株式数 の割合(%)
重松 理	2,488,400	8.23
株式会社エー・ディー・エス	2,000,000	6.61
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,957,700	6.47
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,736,600	5.74
株式会社麟蔵	1,568,200	5.19
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	761,600	2.52
栗野宏文	713,200	2.36
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT 常任代理人 香港上海銀行東京支店	523,406	1.73
USAA MUTUAL FUNDS TRUST - USAA INTERNATIONAL FUND 常任代理人 シティバンク、エヌ・エイ東京支店	521,800	1.72
JP MORGAN CHASE BANK 385151 常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部	433,586	1.43

所有者別分布状況(株式数)



所有者別分布状況(株主数)



株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	6月
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 <u>電話 0120-232-711 (通話料無料)</u>
公告方法	電子公告 やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。
単元株式数	100株

株式事務のお手続きに関するご案内

株式事務のお手続き(住所、氏名等の変更、単元未満株式の買取請求)については、株主様が口座を開設されている証券会社にお問い合わせください。未払い配当金の受取りのお手続き、株主優待券や配当金計算書の各種株式事務書類の発送状況等に関するお問い合わせは、三菱UFJ信託銀行にて承ります。

将来予測に関する記述についての注意事項

当報告書の業績予想に関する記述および客観的事実以外の記述に関しましては、当社が現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいています。が、リスクや不確実性を含んでいます。

従いまして、これらの記述のみに全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えくださいますようお願い申し上げます。

実際の業績は、当社の事業を取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レートなどにかかわるさまざまな要因により、記述されている業績予想とは異なる可能性があることをご承知おさください。

会社情報 2019年9月30日現在

会社概要

商号	株式会社ユニテッドアローズ UNITED ARROWS LTD.
本社所在地	東京都渋谷区神宮前三丁目28番1号
設立	1989年10月2日
資本金	30億30百万円
従業員数	4,872名（連結）
事業内容	紳士服・婦人服および雑貨等の企画・販売
主要取引銀行	1. 三菱UFJ銀行 2. 三井住友銀行 3. みずほ銀行

取締役

代表取締役 社長執行役員	竹田 光広
取締役 専務執行役員	藤澤 光徳
取締役 専務執行役員	小泉 正己
取締役 常務執行役員	東 浩之
取締役 常務執行役員	松崎 善則
取締役 常務執行役員	木村 竜哉
社外取締役(常勤監査等委員)	酒井 由香里
社外取締役(監査等委員)	石綿 学
社外取締役(監査等委員)	西川 英彦

連結子会社

株式会社フィーゴ
株式会社コーエン
台湾聯合艾諾股份有限公司 (UNITED ARROWS TAIWAN LTD.)
株式会社Designs
CHROME HEARTS JP合同会社

持分法適用関連会社

株式会社fitom

IR情報に関するお問い合わせ先

株式会社ユニテッドアローズ IR広報部
住所 〒107-0052 東京都港区赤坂8-1-19 日本生命赤坂ビル
お問い合わせフォーム
www.united-arrows.co.jp/ir/contact/

お知らせ

株主の皆様へアンケートご協力のお願い

株主の皆様からのご意見を今後のIR活動の参考にさせていただくため、アンケートを実施いたします。下記概要をご確認の上、アンケートにご協力いただきますようお願いいたします。

回答いただいた方の中から抽選で30名様に、当社が展開する店舗*および通販サイト「UA オンラインストア」にてご利用いただける、ユニテッドアローズ ギフトカード3,000円分を贈呈いたします。

*一部店舗を除きます。

ユニテッドアローズ ギフトカードのご案内
www.united-arrows.co.jp/giftcard/



アンケート実施期間 2020年1月13日まで

回答方法

パソコンからアクセスされる場合

<https://qs4.jp/UALTD/IR>

スマートフォン・タブレットからアクセスされる場合

QRコード読み取り機能のついたスマートフォン・タブレットをご使用の方は、こちらのQRコードからもアクセスできます。



紙面での回答を希望される場合

メール本文に「氏名」「送付先の住所」「アンケート用紙送付希望の旨」をご記載の上、下記までお問い合わせください。アンケート用紙を郵送いたします。

株式会社ユニテッドアローズ IR広報部
メール ua7606irkojin@united-arrows.co.jp

ー賞品発送の時期は2020年2月中旬とし、抽選の結果は当選者の方への発送をもって代えさせていただきます。

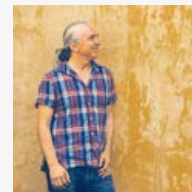
ーお預かりする個人情報は、当選者への賞品発送の際のみに使用し、回答内容は今後のIR活動に活かす目的以外には使用いたしません。

裏表紙のビジュアルについて

1998年に当社の企業広告とテレビCMのアニメーションを描いたジャンルイジ・トッカフォンドさんに、創業30周年を記念した広告ビジュアルを制作いただきました。

ジャンルイジ・トッカフォンド

1965年サンマリノ生まれ。ウルビーノ美術学校で学んだ後に短編アニメーション作家として活動。89年に発表した「La coda」がトレヴィン、オタワ、ザグレブなどの映画祭で入賞し、その後も数々の作品が世界中の映画祭で評価を受ける。98年に手がけたユニテッドアローズのアニメーションCMや広告ビジュアルは翌99年にADCグランプリを受賞。現在も多くの有名映画のタイトルアニメーションや絵本、企業広告などを手がける一方、近年はローマを拠点にしたオペラ制作活動にも情熱を注いでいる。





© Gianluigi Toccafondo

United Arrigato.

UA30

UNITED ARROWS LTD.
30th ANNIVERSARY